

## 第5回「ミニ観察会」実施概要

有峰森林文化村主任指導員 霜鳥 智也

実施年月日：令和3年(2021) 10月9日(土) 19:00～22:15

場所：有峰ハウス北側の駐車スペース

天候：曇→晴

気温：19.5℃→12.5℃

月齢：2.7 (大潮)

今年8月16日に有峰ハウスに宿泊し、第4回目の「ミニ観察会」参加された1家族親子2名の、クスサンを観察したいとの希望により、10月9日(土)第5回目のミニ観察会を開催しました。

有峰ハウス宿泊の1家族 父親と息子さんの親子2名です。17:30よりライトオン、19:00ビジターセンターに親子が来館されたので、検温やアルコール消毒、マスク着用を励行、19:10よりミニ観察会を開始しました。

お父さんが、飛来した昆虫類の記録係を担当しました。開始した直後から、ヒメヤマユウ♀が飛来し始めました。19時35分待望のクスサン♀が飛来しました。お子さんは、「ヤッター」、お父さんは「来たね!」、直に手づかみし、大喜びです。19:50ウスタビガ♀が飛来、間髪入れずに、お子さんが「ウスタビガの♀」と即座に答えます。お子さんの物知りには驚嘆です。ミニ観察会の時間帯に飛来したヒメヤマユウ♀の総数は12頭、ヒメヤマユウ♂の飛来総数は1頭のみ、クスサン♀の総数は6頭、クスサン♂の飛来はありませんでした。ウスタビガの♀は6頭飛来しました。参加した息子さんは7歳、飛来した昆虫の名前やその特性について熟知しており、8月16日同様、その聡明さに大変驚かされました。色々と情報交換でき、楽しい観察会となりました。既定の時間になったため、22:15分にミニ観察会を終了しました。

ミニ観察会の終了後もライトトラップは、蛾類の分布調査のため、10日(日)翌朝まで継続実施しました。嬉しいことに深夜にクスサン♂やヒメヤマユウ♂が飛来してきました。

翌朝に親子が有峰ビジターセンターに再訪され、クスサン♂及びヒメヤマユウ♂も観察することができ、お子さんの念願が達成されました。今回もこの体験型の「ミニ観察会」、飛来した昆虫類を、手に取って直に観察することができる特典もあり、好評でした。来年も参加したいと来館に意欲を示されました。

